

ニュースリリース PGJPR19-004

メディア関係者 各位

2019 年 3 月 8 日

ピアaggioグループジャパン株式会社

**ピアaggioグループジャパン 第 46 回東京モーターサイクルショー出展概要
電動ベスパ「Vespa Elettrica」などの日本初披露を含む 11 台を展示**

ピアaggioグループジャパン(本社:東京都港区芝二丁目、代表取締役:ネリ・ミクラウス)は、3 月 22 日(金)～24 日(日)まで、東京ビックサイトにて開催される「第 46 回東京モーターサイクルショー」に出展致し、「アプリリア」、「モト・グッツィ」、「ベスパ」の 3 つの個性豊かなイタリアンブランドから、合計 11 台のモデルを展示致します。

イタリアのアイコンであるベスパは、2019 年よりヨーロッパ市場にて販売を開始する電動スクーター「Vespa Elettrica(エレットリカ)」を参考出品し、日本初公開いたします。その他新色であるイエローの Sprint 150 や、マットブラックのボディーが印象的な GTS300 Notteなどを展示いたします。

モト・グッツィは、2019 年 2 月より生産を開始したばかりのニューモデル「V85TT」を日本初公開、更にはこの春よりデリバリーが開始される V9 Bobber Sport、そして V7Ⅲ Stone をカスタマイズした特別モデルを展示いたします。

アプリリアは、1100ccへと排気量を拡大し、217HP となった新型エンジン搭載のスーパースポーツ「RSV4 1100 Factory」と、そのスーパーネイキッドモデルに電子制御サスペンションを新たに搭載した「Tuono V4 1100 Factory」の 2019 年モデルを日本初公開するほか、本格 125cc オフロード「RX125」とそのモタードバージョンである「SX125」を展示いたします。

また、これら 3 ブランドの純正アパレル商品の一部を展示・販売するポップアップストアをブース内に設け、来場者をお迎えいたします。

なお、3 月 23 日金曜日(プレスディ)には、12:25 頃より当ブースにて、ピアaggioグループジャパン代表取締役ネリ・ミクラウスによるご挨拶と新商品発表会を実施いたします。

■ ピアaggioグループジャパン ブースイメージ



■ベスパ出展モデル

イタリア語で「スズメバチ」を意味するベスパは、1946年に航空機製造のテクノロジーを応用して誕生し、美しくファッショブルで機能的なスチールモノコックボディや片持ちサスペンションなど独自の構造や世界観は、70年以上の時を経ても世界中で愛され続けています。今回の東京モーターサイクルショーでは、ベスパ初の電気モーター駆動による新世代モデル「Vespa Elettrica」を日本初公開いたします。このモデルは現在、ヨーロッパ市場において受注を開始しており、この度の展示モデルはそのヨーロッパ仕様の参考出品車です。

GTSシリーズからは、ダークマット仕上げが印象的な「GTS Super 300 Notte」を、スモールボディーシリーズからはこの春に発売予定の「Primavera 150 S」と、新色イエローの「Sprint 150」、計4台を展示いたします。



Vespa Elettrica (参考出品車)



GTS 300 Notte



Primavera 150 S



Sprint 150

■モト・グッツィ出展モデル

モト・グッツィは 1921 年創業のイタリアで最も歴史のあるモーターサイクルブランドで、独創的な縦置きV型2気筒エンジンを搭載したプレミアムモーターサイクルです。今回の東京モーターサイクルショーでは、新しいデザインコンセプト「クラシックトラベルエンデューロ」の基に開発された「V85TT」を日本初公開いたします。さらに 2019 年 2 月に発売したばかりのボバーカスタム「V9 Bobber Sport」と、純正アクセサリパーツを装着し、独自の世界観を演出した 2019 年モデルの「V7ⅢStone」の計 3 台を展示致します。

**V85TT(日本初公開)****V9 Bobber Sport****V7ⅢStone**

■アプリリア出展モデル

アプリリアは世界 GP をはじめ、様々な世界選手権での勝利と世界タイトル獲得という輝かしいレースシーンでの戦歴を誇り、それらのレースで培った高い技術力と信頼性そして革新性は、市販のモーターサイクルに活かされています。今回の東京モーターサイクルショーでは、1100 へと排気量の拡大し、ウイングレットを装着したフラッグシップモデル「RSV4 1100 Factory」と、そのネイキッドモデルとなる「Tuono V4 1100 Factory」は電子制御サスペンションを新採用して日本初公開いたします。また、2018 年に導入を開始した本格オフロードモデル「RX125」と、導入間もないモタードバージョンである「SX125」を展示いたします。

**RSV4 1100 Factory (日本初公開)****Tuono V4 1100 Factory (日本初公開)****RX 125****SX 125**

■ピアッジオグループジャパン プレスブリーフィングについて

ピアッジオグループジャパン株式会社 代表取締役ネリ・ミクラウスによる日本市場における状況の説明及びニューモデルのアンベールを行う予定です。

【プレスブリーフィング】

◇開催日時： 3 月 22 日(金曜日) 12:25～12:40

◇場所： 東京ビッグサイト 西ホール 1-04 ピアッジオグループジャパンプース

◆お客様お問い合わせ先：

ピアッジオコール 03-3453-3903

◆報道関係者お問い合わせ先：

ピアッジオグループジャパン株式会社

○ PR マーケティング： 河野 僚太（こうのりょうた）

E-Mail press@piaggio.co.jp（共通）

代表電話 03-3454-8880 FAX 03-3454-8868

〒105-0014 東京都港区芝 2-12-10 タカナミビル 1 階